

# 小学1・2年生部門 第1位・滋賀県知事賞 高橋 凜さん

—第7回あいの土山ピアノコンクール、演奏家コース、小学1・2年生部門の第1位入賞おめでとうございます。第1位に入賞されたお気持ちを聞かせてください。  
いっぱい練習してきたので、1位が取れてとても嬉しいです。

—本番はどうでしたか？緊張はされましたか？  
少し緊張したけど、上手く弾けたので良かったです。

—ピアノはどうでしたか？  
大きなピアノでかっこよかったです。

—土山のコンクールはどうでしたか？  
青い旗がいっぱいあって、応援してくれているんだなと思いました。  
(お母さまのお話)  
こんな雰囲気のコンクールは初めてで、市や町全体で応援してもらっている感じがして嬉しかったです。

—毎日どれくらい練習していますか？  
平日は3~4時間、休日は6~8時間くらいです。

—今後もコンクールに挑戦されますか？  
はい。いろんなコンクールに挑戦してみたいです。

—高橋凜さんにとって、ピアノとはどういうものですか？  
大切なものです。

—将来の夢があれば教えてください。  
建築家になりたいです。この後、隈研吾さんが設計した道の駅に行きます。



# 小学3・4年生部門 第1位・甲賀市長賞 丸田 航佑さん

—第7回あいの土山ピアノコンクール、演奏家コース、小学3・4年生部門の第1位入賞おめでとうございます。第1位に入賞されたお気持ちを聞かせてください。  
嬉しいです。

—本番はどうでしたか？緊張はされましたか？

緊張しました。ピアノがすごく響きました。

—土山のコンクールはどうでしたか？

出て良かったです。

—土山の町の様子やホールはいかがでしたか？

自然がいっぱいです。

—毎日どれくらい練習していますか？

平日は4時間くらいで、コンクール前は6時間くらいです。

学校から帰ったら、先に学校の宿題をしてからピアノの練習をします。

—今後もコンクールに挑戦されますか？

はい！

—丸田航佑さんにとってピアノとはどういうものですか？

自分が今一番頑張っているもの。

—将来の夢があれば教えてください。

電車の運転士



# 小学5・6年生部門 第1位

## 瀬戸 友珠華さん

—第7回あいの土山ピアノコンクール、演奏家コース、小学5・6年生部門の第1位入賞おめでとうございます。第1位に入賞されたお気持ちを聞かせてください。

まさか1位を取らせていただけるとは思っていなかつたので、とても嬉しいです。

—本番はどうでしたか？緊張されましたか？ピアノはどうでしたか？

緊張しました。ピアノはとても響いて気持ちよく弾けました。

—土山のコンクールはどうでしたか？

スタッフの方たちがいっぱいサポートしてくれたので、安心して弾けました。

—土山の町の様子やホールはどうでしたか？

大阪は建物とかいっぱいあるけど、土山は自然豊かでとても新鮮でした。

—毎日どれくらい練習していますか？

平日は1～2時間、休日は3～4時間です。

—今後もコンクールに挑戦されますか？

はい。挑戦していきたいです。

—瀬戸友珠華さんにとって、ピアノとはどういうものですか？

いつも音楽が身近にある家庭なので、小さい頃からずっとピアノがあるのが当たり前のように感じていました。

姉はエレクトーン、兄はパーカッション、母はピアノを演奏します。

—将来の夢があれば教えてください。

音楽に関わっていけるような道に進みたいと思います。



# 中学生部門 第1位 久保 さくらさん

—第7回あいの土山ピアノコンクール、演奏家コース、中学生部門の第1位入賞おめでとうございます。第1位に入賞されたお気持ちを聞かせてください。  
とても嬉しかったです。1位をいただけたと思っていなかったので、ビックリしました。

—本番はどうでしたか？緊張はされましたか？ピアノはどうでしたか？

めちゃくちゃ緊張しました。ピアノは、予選で一度弾いてるので、弾き始めたら「こんな感じだったな」って思い出しました。

—土山のコンクールはどうでしたか？

スタッフの方たちが良い方たちばかりで、「ここは寒いから、あっちの方が暖かいよ」と声をかけてくださったり、とても丁寧に対応してくださいました。  
市を挙げて盛り上げておられる感じがすごく伝わってきました。  
迎え入れてもらってる感じがしました。

旗がとても良いです。本番前の練習が出来るコンクールは初めてでした。

—土山の町の様子やホールはいかがでしたか？

のどかで空気がおいしい。

—毎日どれくらい練習していますか？

2時間くらいです。今は受験生で音高を目指しているので、ソルフェージュに時間をかけています。

—今後もコンクールに挑戦されますか？

う… 今回みたいに賞が取れると嬉しいので、やって良かったと思えるのですが、とにかく緊張するので…

—久保さくらさんにとって、ピアノとはどういうものですか？

小さいころからピアノを弾いているので、生活の一部で、あって当たり前のです。

—将来の夢があれば教えてください。

ピアノに関われる仕事に就きたいです。



# 高校生部門 第1位・NHK大津放送局長賞

## 西村 遥さん

—第7回あいの土山ピアノコンクール、演奏家コース、高校生部門の第1位入賞、おめでとうございます。第1位に入賞されたお気持ちを聞かせてください。

嬉しい気持ちでいっぱいです。練習してきた成果が出て良かったです。

—本番はどうでしたか？緊張はされましたか？ピアノはどうでしたか？

初めは少し緊張しましたが、弾いていくうちにいつもの自分を取り戻せました。ピアノはよく響いて、その響きを聴きながら良い演奏が出来たと思います。

—土山のコンクールはどうでしたか？

スタッフの方が気持ちよく対応してください、心が穏やかになりました。

—土山の町の様子やホールはいかがでしたか？

紅葉が綺麗で、空気も澄んでいて気持ちが良かったです。

—毎日どれくらい練習していますか？

平日は1時間から1時間半です。受験生なので、勉強とピアノの両立が難しいです。

—今後もコンクールに挑戦されますか？

はい。今回このような賞をいただいたので、次のステップに進みたいと思います。

—西村遥さんにとってピアノとはどういうものですか？

自分の心の内を表現出来るもの。

悲しい時やもやもやする時も… いろんな表現をするのが楽しくなってきました。

—将来の夢があれば教えてください。

音楽の先生とか、音楽をメインとした仕事に就きたいです。



# 大学生・一般部門 第1位

## 武田桜さん

—第7回あいの土山ピアノコンクール、演奏家コース、大学生・一般部門の第1位

おめでとうございます。第1位に入賞されたお気持ちを聞かせてください。

素直にとても嬉しいです。今回の曲は自分にとって挑戦の曲でした。

なので練習している時に悩むことが多かったのですが、発見もたくさんありました。

—本番はどうでしたか？緊張はされましたか？ピアノはどうでしたか？

第1楽章は少し緊張しましたが、第3楽章と第4楽章は緊張しなかったです。

割とリラックスして弾けたと思います。

とてもエネルギーッシュな曲なので、弾いている途中「暑いっ暑いっ」ってなってました。

ピアノはよく響いて弾きやすかったです。ホールもよく響いていて、予選の時より弾きやすかったです。

—土山のコンクールはどうでしたか？

スタッフの方、皆さん優しいです。他の出演者さんとも「スタッフの人優しいよね」って話していました。とても温かい雰囲気なので演奏に集中できましたし、スタッフの皆さんに良くしていただき、感謝の気持ちでいっぱいです。

—土山の町の様子やホールはいかがでしたか？

とても自然が豊かで、紅葉も綺麗で、天気が良くて暖かくて良かったです。

—毎日どれくらい練習していますか？

一日のほとんどはピアノに向かっています。

—今後もコンクールに挑戦されますか？

はい。挑戦したいと思います。

—武田桜さんにとってピアノとはどういうものですか？

自分を映し出してくれる鏡のようなものであり、これまで受け継がれてきた音楽の歴史を次に繋いでいく大切な存在です。

—将来の夢があれば教えてください。

演奏活動をしながら指導にも力を入れていきたいです。技術面だけでなく、それぞれの個性を活かした表現ができるような指導をしたいです。音楽の素晴らしさを伝えたい。

